

令和2年度 指定管理施設検証結果報告書

PLAN	施設名	甲州市日川溪谷緑の村				検証日	令和3年7月13日
	所管課担当名	観光商工課 観光企画・宣伝担当		課長名	志村 裕喜		作成者名 金子 猛
	指定管理者	名称	株式会社 栄和交通				
		代表者	代表取締役 原田 孝典				
		所在地	山梨県笛吹市春日居町別田361番地1				
		指定期間	平成31年(2019年)4月 ~ 令和6年(2024年)3月				
	管理施設の概要	施設所在地	山梨県甲州市大和町田野3番地				
		設置目的	緑豊かな自然環境の保全及び活用を通じ、広く一般に保険と休養の場を提供するとともに、産業の振興に寄与するため、日川溪谷緑の村を設置する。				
		利用者	市民、市民以外	施設管理体制	5名	開館日時間等	一日使用の場合 9:00~17:30(5月から9月) 9:00~16:30(上記以外) 宿泊使用の場合 13:00~10:00 (毎週水曜日・年末年始・臨時休館を除く) 冬季休館:令和2年12月1日~令和3年3月31日まで
	事業概要	サービス提供の内容					
指定管理業務		(1)緑の村施設の利用申請の受付及び利用許可等に関する事。 (2)緑の村施設使用料徴収に関する事。 (3)緑の村施設利用料の徴収事務に関する事。 (4)施設利用にあたってのサービス、指導に関する事。 (5)その他の日常業務					
	自主事業	(1)イベントの開催 (2)広告・宣伝 (3)自社バスの活用 (4)自社ネットワークの活用 (5)付帯施設の充実					
DO	管理運営コスト推移(千円)		令和元年度(指定期間1年目)	令和2年度(指定期間2年目)	令和3年度(指定期間3年目)	令和4年度(指定期間4年目)	令和5年度(指定期間5年目)
	予算	指定管理料	0	0			
		事業収入(食堂・BBQ)	12,480	13,692			
		使用料(バンガロー、釣り堀)	5,820	5,095			
		その他収入	200	75			
		管理運営経費	19,289	18,779			
	決算	指定管理料	0	0			
		事業収入(食堂・BBQ)	13,136	6,642			
		使用料(バンガロー、釣り堀)	5,052	3,963			
		その他収入	67	1,639			
管理運営経費		16,444	19,278				
収支	1,812	-7,034					
施設の稼動状況		令和元年度(指定期間1年目)	令和2年度(指定期間2年目)	令和3年度(指定期間3年目)	令和4年度(指定期間4年目)	令和5年度(指定期間5年目)	
指標	施設利用者数(人)	10,005	5,818				
活動結果		・自社のホームページの改良や売店の充実、売店メニューの改善を図るなど、顧客の確保に努めたが新型コロナウイルス感染防止対策の為に営業を自粛したりと、団体の利用者が少なく大幅に収入が減少した。					
CHECK	評価観点	評価 (5 4 3 2 1) 高 → 低	評価の説明				
	(1)事業の運営	3	・協定書通りに適正に管理運営がされている。 ・自社ネットワーク、路線バス、県内外の各事業所を使用し宣伝を行ったり、温泉施設と連携した宣伝等も行っている。 ・自主事業のイベントも実施されている。				
	(2)施設の維持管理	3	・日常点検、法定点検と着実に実施した。 ・定期的にミーティングを行い職員の能力向上に努めている。				
	(3)収入支出	2	・新型コロナウイルスの影響で、昨年度に比べて団体での利用者が無く、個人および少人数でのグループ利用のため、利用者数、売上も大幅に減少となった。				
	(4)総合評価	総合評価の説明(施設所管課による一次評価)					
優良 良好 妥当 要改善 不適		要改善	・新型コロナウイルスの影響が大きく、厳しい経営状況となった。コロナ感染防止対策として、空気清浄機・足踏み消毒スタンド・アクリルパネルを購入して、飛沫防止対策を行いました。 ・収入減少する中ではあるが、事務所棟およびバーベキュー施設の改修工事を実施して、施設利用者の利便性を図るとともに、清潔感のある施設に努めています。				
ACTION	評価結果に対する今後の対応						
	当面の課題	・新型コロナウイルスの猛威により緊急事態宣言が発令され、安定した利用者の確保が難しい状況であるが、売り上げを増加させるための計画などを積極的に考えていく。					
	課題解決への対応	・コテージから小高い位置に、キャンプ場跡地がある。宿泊者に楽しいもらえるような企画をしていきたい。 ・利用者の確保のため、企画した内容により今の営業時間や、料金について見直すことも考えていきたい。					
二次評価(公共施設活用等検討委員会での総括意見)							
・仕様書及び協定書のとおり適切に管理運営されている。 ・コロナの影響により利用者数が減少したが、自社のホームページや売店の充実、メニューの改善、自社路線バスを活用したPR活動等を積極的に実施しており利用者の確保に努めている。引き続き、集客に向けた積極的なPR活動を行っていただきたい。 ・指定管理者の負担にて、事務所とバーベキュー施設の改修工事が行われ、利用者の利便性の向上が図られ、清潔感のある施設になったことからより一層の集客に期待が持てる。新たな自主事業等も提案いただく中で、改修後の施設のより良い活用法を考えていただきたい。 ・冬季は休業し、経費削減に努めている。							